

～ Vol. 46 新春情報配信 ～

ILEC マガジン - 水を守り 湖を救う -
公益財団法人国際湖沼環境委員会(ILEC)

～ Vol. 46 新春情報配信 ～

～ Vol. 46 新春情報配信 ～

新年、あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

さて、新年一発目の ILEC マガジンでは、2つの情報を皆様にお届けします。

◇インデックス◇

- ①2022 年度 JICA 課題別研修・世界9カ国より研修員来日
- ②ニュースレター特別号：「国際シンポジウム 2022“未来につなぐ湖沼の価値”」特集

◆①2022 年度 JICA 課題別研修・世界9カ国より研修員来日◆

国際湖沼環境委員会(ILEC)は、独立行政法人国際協力機構(JICA)からの委託を受けて、毎年課題別研修「水資源の持続可能な利用と保全のための統合的湖沼・河川・沿岸流域管理」を実施しています。本年度は 2023 年 1 月 10 日(火)から 31 日(火)にかけて、世界9カ国から河川・湖沼・沿岸流域管理に関わる開発途上国の中央及び地方行政官や大学関係者等9名が来日し、ILEC 施設(草津)にて研修(Part2)を行います。本年度は 2022 年9月に実施したオンライン研修(Part1)と合わせての研修となり、3年ぶりの来日が可能となりました。約 3週間の日程においては、県内外の大学や企業から迎えた講師による講義に加え、関係施設の視察を行います。

●研修の背景・目的

河川・湖沼・沿岸流域では、住民生活、産業活動が急速に発展し、水源を含む環境汚染が進んでいます。特に開発途上国の湖沼流域が直面する問題は、水質汚濁、土壌堆積、藻類の異常繁茂など多岐にわたります。これらの問題は複合的な要因により発生しており、明確な流域管理施策のもと、環境保全を図る必要に迫られています。本研修では「組織・体制」、「政策」、「技術」、「参加」、「情報」、「財政」という6つの要素を包括的に捉えた管理手法、「統合的湖沼流域管理(ILBM)」をベースに、琵琶湖の水環境保全への住民、行政、企業、大学などの取組、さらに淀川流域を含めた統合的流域管理の取組を紹介し、参加国の水環境問題の解決に貢献することを目的としています。

●参加国・参加人数

9カ国9名(フィリピン、カンボジア、バングラデシュ、ニカラグア、ナイジェリア、コートジボワール、アルバニア、ボツワナ、ボリビア)

●主な研修内容

- ・統合的湖沼流域管理(ILBM)
- ・琵琶湖環境保全に係る滋賀県の取組
- ・水質改善/モニタリング・GIS・環境教育・エコツーリズム・廃棄物管理等
- ・関係施設視察(琵琶湖環境科学研究センター、琵琶湖博物館、湖南中部浄化センター、琵琶湖河川事務所、株式会社日吉等)

※ 1989 年から今日まで、ILEC は JICA 研修を含め、世界71か国から562名の研修生を受け入れ、人材育成を実施しています。(2022 年 12 月現在)

◆②ニュースレター特別号：「国際シンポジウム 2022“未来につなぐ湖沼の価値”」特集◆

このたび、「国際シンポジウム 2022“未来につなぐ湖沼の価値”」(2022 年 10 月 15 日開催)の見所を収めた特

集号を発刊しましたのでお知らせします。当財団ウェブサイトに掲載しております本イベントのライブ配信録画ビデオやプレゼンテーション資料、1月末発刊予定の報告書等と併せてお楽しみください。

●ニュースレター特別号: https://www.ilec.or.jp/wp-content/uploads/NewsletterSI_j.pdf

※バックナンバーも同ウェブサイト(<https://www.ilec.or.jp/pubs/newsletter>)からご覧いただけます。

●ビデオ・プレゼンテーション資料等掲載ページ:

<https://www.ilec.or.jp/cooperation/mainstreaminglakes/#jis2022>

◆ サポーター募集(賛助会員・寄付のご案内)

公益財団法人 国際湖沼環境委員会(ILEC)は、1986年の設立以来、国連環境計画(UNEP)をはじめとする国内外の関係機関と連携し、世界の湖沼環境保全を目指した調査、研究、および世界湖沼会議の開催など国際協力活動を行っております。こうした活動へのご理解をいただき、ご支援を賜りたく、当財団ではサポーター(賛助会員へのご入会および寄付のご協力)を募集しております。

※令和4年度は1月5日時点で、国際シンポジウム2022協賛17団体様、賛助会法人会員8団体様、個人会員33名様、法人寄付32団体様、個人寄付3名様よりご支援いただいております。

サポーター募集・・・URL: www.ilec.or.jp/support

※ 本メールマガジンは、日頃より当財団の活動にご協力いただいております関係者、賛助会員、およびニュースレターの配信をご希望いただいている方々などにお送りしています。掲載内容にご興味をお持ちのお知り合い、団体様等がございましたら、ご自由に本メールを転送ください。

※ 本メールアドレスは送信専用です。

新規配信のご希望の方、配信先情報(お名前、Eメールアドレス等)の変更・追加・削除を行う方、配信停止をご希望の方は、次のURLよりお手続きください。 www.ilec.or.jp/pubs/e-zine

※ 個人情報の取り扱いについて: 当財団では、個人情報に関する法令を遵守いたします。

詳しくは、当財団ホームページ上に掲載の「個人情報保護に関する基本方針」(www.ilec.or.jp/privacy)をご覧ください。

.....+.....+.....+.....+.....

公益財団法人 国際湖沼環境委員会

〒525-0001 滋賀県草津市下物町 1091 番地

TEL 077-568-4567 FAX 077-568-4568

E-mail: [infoilec\(at\)ilec.or.jp](mailto:infoilec(at)ilec.or.jp) ((at)を@に置き換えて送信をお願いします)

Website: www.ilec.or.jp

Facebook: www.facebook.com/ilec.japanese